

理 由 説 明 書

京都駅前には本市最大の交通結節点であり、世界中から多くの人々が訪れ、行き交う京都の玄関口である。

京都市都市計画マスタープランにおいては、将来像として、国際競争力を持つ京都経済のけん引役となるオフィス・ラボや、賑わいの核となる商業施設などの都市機能の高度集積を進めるとともに、ウォーカブルで豊かな公共空間やストリートが多様な交流を生む駅前空間を創出することが掲げられている。

その中で京都駅前南側エリアは、近年に八条口駅前広場や八条通などの公共空間が整備されるとともに、京都駅前東南部エリアのまちづくりや複数の企業本社等の立地が進むなど、まちが更に魅力的に生まれ変わる機運が高まっている地区である。

本都市計画は、高度利用地区を変更することにより、都市機能の集積及び豊かな公共空間の創出を図り、京都駅前の更なる魅力の向上を目指すものである。